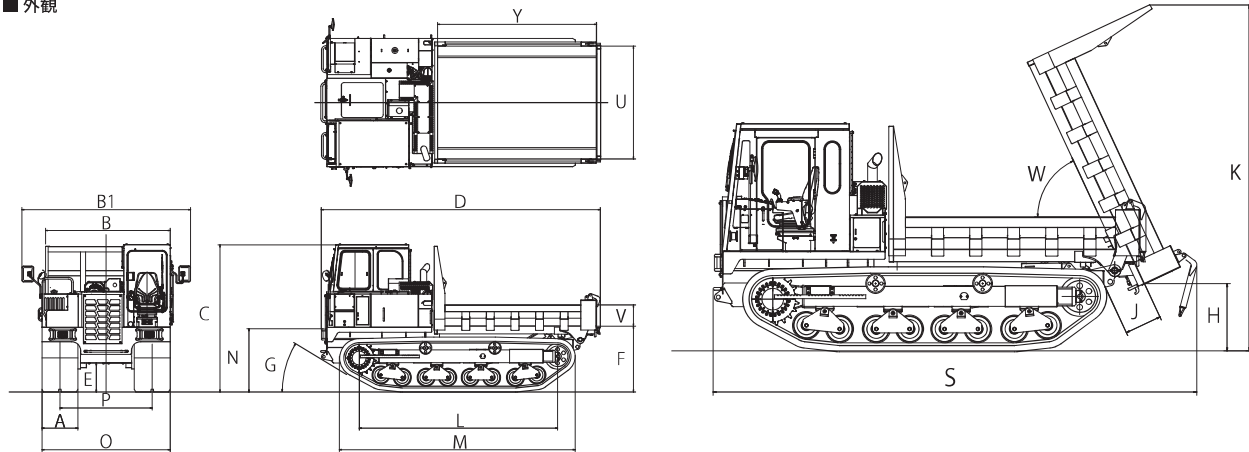


■ 外観



■ 概略仕様

型式		IC75-2
●積載荷重		6500kg
●機械質量		10500kg
●走行速度	低速	0~8.5km/h
	高速	0~12km/h
●エンジン	モデル名 型式	カミンズ QSB6.7-4C
	定格出力	168kw/2200min <sup>-1</sup> (226ps/2200rpm)
	総排気量	6-6686cc
	燃焼方式	直噴ターボディーゼル
●燃料タンク容量		255L
●尿素水タンク容量		19L
●最低地上高		535mm
●接地圧	空車時	24.5kPa (0.25kgf/cm <sup>2</sup> )
	積載時	39.8kPa (0.41kgf/cm <sup>2</sup> )
●荷台容量	山積	4.4m <sup>3</sup>
	平積	2.5m <sup>3</sup>
●標準荷台タイプ		舟形後方開きベッセル
●走行駆動方式		HST
●変速方式		2速走行モータ
●制動方式		HSTブレーキ+自動駐車ブレーキ
●HST設定圧力		38.0MPa (388kgf/cm <sup>2</sup> )

■ 本体外形寸法

荷台仕様		舟形後方開き	スクープエンド	平床三方開き
荷台容量 (m <sup>3</sup> ) JIS	山積み	4.4m <sup>3</sup>	3.9m <sup>3</sup>	4.0m <sup>3</sup>
	平積み	2.5m <sup>3</sup>	2.3m <sup>3</sup>	2.4m <sup>3</sup>
B 上部機械幅	バックミラー無し	2640mm	2640mm	2640mm
B1	バックミラー有り	3295mm	3295mm	3295mm
C 全高		2860mm	2860mm	2860mm
D 全長		5460mm	5400mm	5460mm
E 最低地上高		535mm	535mm	535mm
F 荷台底高さ		1280mm	1280mm	1280mm
Y 荷台寸法	長さ	3100mm	3100mm	3100mm
	幅	2200mm	2200mm	2200mm
	高さ	400mm	400mm	350mm
G アプローチ角		29°	29°	29°

■ 荷台上げ寸法

S 全長	6100mm	5770mm	6090mm
K 全高	4360mm	4360mm	4360mm
H 荷台間口高さ	850mm	910mm	845mm
J 荷台間口とゴムシューとの隙間	465mm	530mm	465mm
W 荷台上げ角	65°	65°	65°

■ クローラデータ

L タンブラー中心距離	3870mm
M クローラ全長	4590mm
N クローラ高さ	1050mm
O クローラ全幅	2500mm
P クローラ中心距離	1800mm
A クローラシュー幅	700mm
シューピッチ	100
シュー個数	98×2

■ 標準装備

●運転室	ROPSキャビン (エアコン付き)
●運転席	サスペンションシート、シートベルト、アームレスト付き
●操作レバー	1本ジョイスティックレバー、ペダル
●荷台	舟形後方開きベッセル

■ オプション

●荷台	舟形スクープエンド、平床三方開き
●運転室	リヤガード、バックカメラ



特定特殊自動車排出ガス 2014 年基準適合

- 不整地運搬車を運転するには、最大積載荷重1トン未満の場合「不整地運搬車特別教育」の受講、最大積載荷重1トン以上の場合「不整地運搬車運転技能講習修了証」の取得が必要です。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- 事故や故障を未然に防ぐため、必ず定期点検を行ってください。
- 掲載の写真は、カタログ用に撮影したものであり、実物とは異なる場合があります。本仕様は予告なく変更することがあります。

Contact us お問い合わせ

**KATO** 株式会社 加藤製作所

〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号  
TEL (03) 6433-9526 FAX (03) 6433-9636

www.kato-works.co.jp

KH1372KA1810KNK40

**KATO**

クローラキャリア

IC75-2



排出ガス2014年基準 適合車



**KATO WORKS CO., LTD.**

# 低燃費と快適性を実現 **ic75-2**

Fuel-efficiency  
**低燃費**

Comfortable  
**快適性**

Low pollution  
**低公害**

最新排出ガス規制  
「2014年基準」に適合

※写真は、試験運転時のテスト機です。

**1** 新制御方式の導入により、オペレータの負荷を軽減

**2** 新型エンジン搭載。最新の排ガス規制クリアーにより、地球環境を保護

**3** 快適で安全な運転操作環境により、オペレータの居住性を確保

**4** メンテナンスを重視した構造により、お客様の日常点検の時間を短縮

## 新制御方式 ▶▶▶ オペレータの負担を軽減



新システム導入で状況に応じた走行操作が可能

NEW

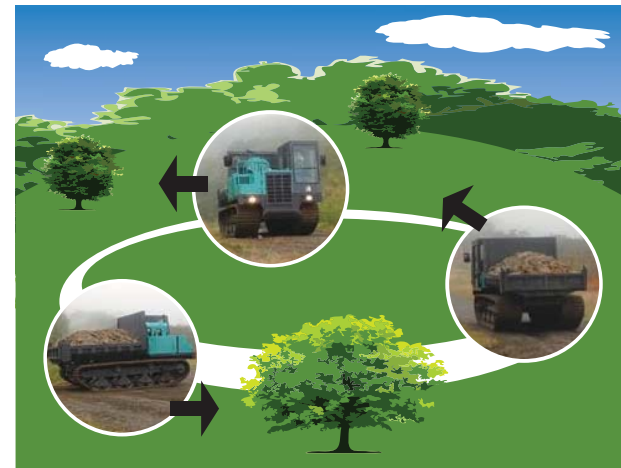
操作系統に新システムを導入し、電子制御により操作性を向上させたオートマチックモード、従来機に近い操作方式マニュアルモードと、2パターンの操作方式が選択可能になりました。

### ●オートマチックモード

電子制御方式を採用したことにより、ジョイスティック、ペダルの操作で、状況に応じた最適なエンジン回転数とポンプ流量を自動的に制御します。

#### 特徴1 スムーズ運転でオペレータの負担軽減

操作機器と油圧ポンプの間にCPU(電気制御)を搭載。走行開始、停止をスムーズに。また、負荷条件に応じて滑らかな走行を可能としました。走行自動変速機能(走行2速時のみ)で曲進する際など、自動的に1速に切り替わることで、よりスムーズに走行できるようになりました。



#### 特徴2 簡単にエコな運転

ジョイスティック、ペダルが中立のときは、アイドル状態となり、燃料消費を抑えることができます。

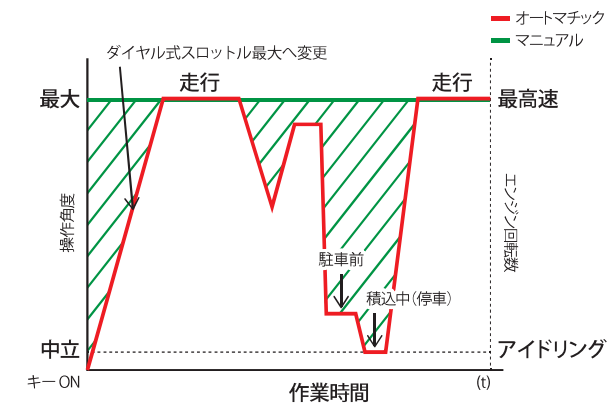
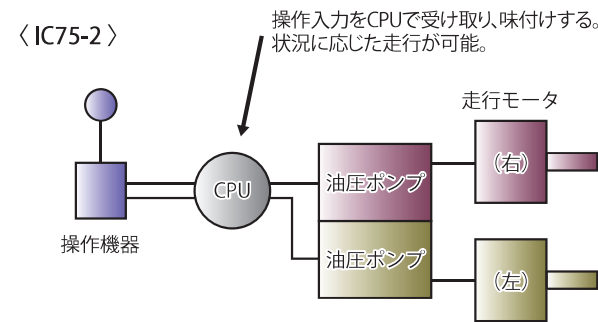
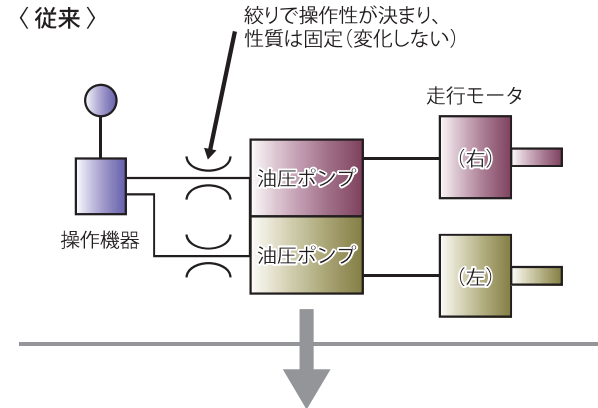


#### 特徴3 エンジンのオーバーラン防止

エンジンの回転数とポンプを連動させ、車両スピードをコントロールしているため、下り坂でのエンジンオーバーランの発生を防止。

### ●マニュアルモード

オペレータがエンジン回転数を任意に調整する従来機に近い操作方式です。ダイヤル式スロットル、ペダル操作で任意のエンジン回転数に設定が可能です。



## 新型エンジン搭載 ▶▶▶ 地球環境を保護



最新の排ガス規制に適合

NEW

オフロード法(2014年規制)  
カミンズ QSB6.7

168kW/2200min<sup>-1</sup>

オフロード法(2014年規制)  
●後処理装置 DOC, SCR  
●尿素水タンク

### 尿素SCRシステム採用

NEW

排気ガスに尿素水を吹きかけることによって 化学反応でアンモニアを発生させます。発生したアンモニアを排気中に含まれる窒素酸化物(NOx)と化学反応させることによって水と窒素に還元して、NOxの排出量を減らします。

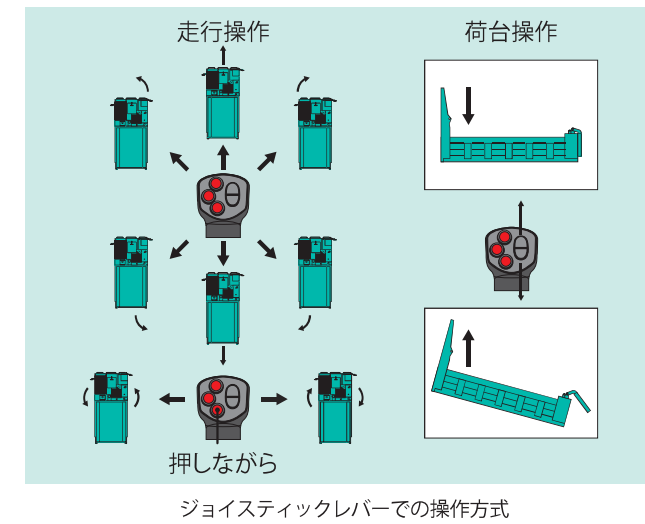
## 快適で安全な運転操作環境 ▶▶▶ オペレータの居住性を確保



### 多彩な運転も楽々

NEW

左手のジョイスティックに走行、ダンプ、エンジン始動/停止、ホーンの操作を集約しました。ゆったりと座ったまま、簡単に走行操作ができ、ジョイスティックを持ち替えることなくダンプ操作が行えます。

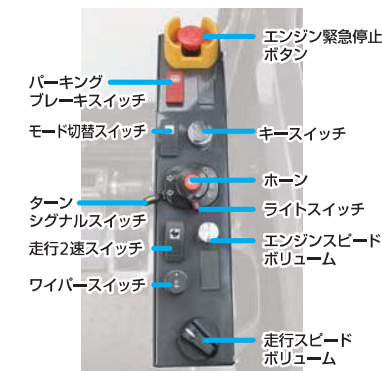


#### 左手一本で楽々操作

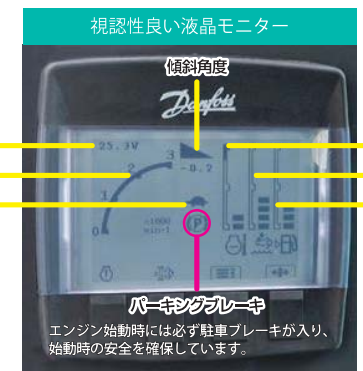


### 操作性を重視した機器の配置で運転中でも楽々

NEW



操作スイッチをモニター設置側の右側に集中配置させていますので、スイッチを確認しやすく、使いやすくなっています。



モニターは、前方視界の邪魔にならない右前方に配置し、確認しやすいようにしています。

快適で安全な運転操作環境 ▶▶▶ オペレータの居住性を確保



快適な室内空間で長時間運転も楽々

フロントガラス及び左ドアガラスを大きくし、前後方の視界性を確保しています。ダンプ作業の確認をしやすくしています。



ゆったりと座りながら、走行操作



跳ね上げ時レバーロック



運転席後方



開放感あふれるワイドな視界



運転席ドア側



運転席前方

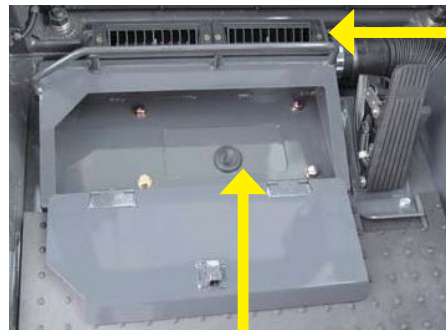
ハイバックシート、エアコン、ドリンクホルダを標準装備、足元空間も広く長時間の運転操作も快適です。



ゆったりとしたハイバックシートとアームレストで、長時間の運転操作でも疲れを軽減できます。



エアコンの排風口は座席後/座席下、足元の3箇所に設置し、足元部はデフロスタとして、活用可能です。



広々とした足元空間に工具入れを設置しました。

安全な運転室

キャabinはROPS対応です。転倒からオペレータを保護します。また傾斜警報装置、自動駐車ブレーキを標準装備しています。



メンテナンス性を重視した機械 ▶▶▶ お客様の日常点検の時間を短縮



排ガス後処理装置



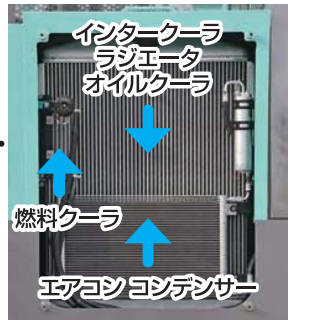
上面カバー（エンジンカバー）



尿素水タンク



大型フロントカバー



インタークーラ  
ラジエータ  
オイルクーラ  
燃料クーラ  
エアコンコンデンサー

フロントの前面クーリングシステムは、フロントカバーを取外し可能とし、清掃を容易化させています。



右フロントカバー



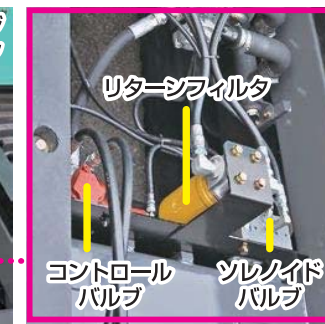
エンジン冷却水タンク



左フロントカバー

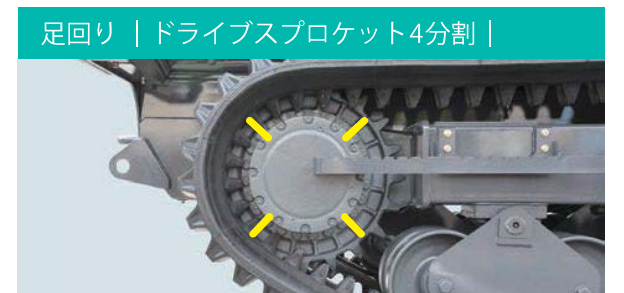


エンジンオイル  
フィルタ  
チャージ  
フィルタ  
油圧ポンプ



リターンフィルタ  
コントロール  
バルブ  
ソレノイド  
バルブ

荷台下部



足回り | ドライブsprocket 4分割 |

4分割式sprocketを採用し、ゴムクローラを外すことなく交換が可能です。